

土幌町 平成 22 年度 LAS-E 監査結果 個別所見

(1) 特に良かった点 ()

監査 部署 番号	部署名	設問 番号	所見
4	町民課	10	発送文書用紙を印刷会社より無料で提供してもらい、更に使用する用紙のサイズを小さくした上、宛名と文章を同じ紙に印刷することにした点が良いと思います。(窓あき封筒を使用)
10	議会事務局	10	議員への郵便物を減らすため、文書等を手渡しするよう配慮する他、一部(議長)で、メールによる連絡を行っています。
12	教育課(総合研修センター含む)	28	昨年の結果をふまえ、各学校の実行責任者に特別研修されました。
13	土幌高校	1	生徒用のトイレ(男女共)を消灯していました。
13	土幌高校	6	生徒が教室で資源を分別していました。
13	土幌高校	39	農業クラブが中心となり、PTA や生徒の家庭から排出された食用廃油を回収していました。
16	中土幌小学校	23	水道・電気の使用量をグラフ化し、緻密に考察・検討していました。
18	下居辺小学校	6	リングブルやペットボトルのふたの収集を、児童会の活動として行っています。また新聞を授業でも使用しています。
19	佐倉小学校	5	子どもに消灯確認などを学ばせる一環として「エコ探偵団」をつくり、単なる「消灯係」などではなく面白く環境に配慮を学べるよう工夫されていました。
32	食品加工センター	8	生徒も持ち込んだゴミは持ち帰りをしよう周知徹底し、なおかつゴミ箱を設置していませんでした。
32	食品加工センター	31	加工肉用についているフィルムまでも洗浄・乾燥の上リサイクルしていました。(そのまま排出すると不燃ゴミになる)

(2) 改善要望事項 ()

監査 部署 番号	部署名	設問 番号	所見
24	こども課(認定子ども園)	12	グリーン購入を行っていることの確認ができませんでした。
34	国保病院	20	環境基本方針について一般職員に質問したところ回答がなく、運用の手引きを別の職員が持ってきて渡し、読ませていました。手引きについて普段から認識しているかどうか疑問でした。
34	国保病院	27	No.20 と同様、一般職員に質問したところ具体的な回答がなく、別の職員がかわりに説明していました。
36	土幌消防署	22	環境影響について瞬時に回答できず、促してやっと回答していただきました。

(3) 勧告事項 (×)

監査 部署 番号	部署名	設問 番号	所見
6	建設課	6	2ヶ所のごみ箱に付箋が入っており、付箋がリサイクル可能だと認識されていませんでした。今後は雑紙に入れるようにしてください。
16	中土幌小学校	6	分別が不十分でした(可燃ゴミと紙資源が混在)
16	中土幌小学校	7	分別が不十分でした(プラスチックと発泡スチロール、銀紙が紙に混在)
24	こども課(認定子ども園)	6	ゴミ箱の中にメモ用紙および付箋紙が捨てられていました。
24	こども課(認定子ども園)	32	チェックリストが作成されていませんでした。

(4) 良かった点

監査 部署 番号	部署名	所見
1	推進本部長	・農村環境の推進にむけ、関係機関と連携しバイオガスプラントの普及、カーボンオフセットの取り組みなど、省エネ・新エネを重点政策として取り組みたいと話されました。 ・教育施設に太陽光を設置し、省エネと環境教育推進の役目も担いたいとの抱負を示されました。
2	推進副本部長	・L A S - E 導入時から現在までを振り返り、今後の新たな展開を具体的に検討されている様子を話されました。 ・グリーン購入など環境対策と予算上の制約の問題について、推進本部会議で議論していることを紹介し、一つ一つできることを積み重ねていく意向を示されました。 ・L A S - E を含めて町全体の環境政策を推進し、低炭素にむかって自治体が変わることが土幌町にとって最も重要、と明確に今後の方向性を話されました。
4	町民課	・ノーマイカーデーで町の目標よりも高い目標をかかげていました。(月 1 回を 2 日に、月 2 日の人は 3 日を目標に) ・出納課と合同で年 2 回研修を行っていました。(7 月・10 月)
5	産業振興課(コミセン含む)	・ノーマイカーデーの一覧をパソコン上で作り、進捗率も出して職員の意識喚起を心がけていました。
6	建設課	- 次の取り組みが良かったと思います。 ・封筒の再利用(輪切りにして帯封に) ・課全体ではないが運行日誌で燃費計算を行っている(年々良くなっている) ・委託業者にも、ごみ削減、分別、リサイクルについて指導している
6	建設課	ノーマイカーデー対象者の方が毎日 1.5km 位の距離を徒歩通勤されていました。
7	車両センター	電気を節約する上で、事務室全体を消灯し卓上用電灯を利用していました。
8	保健福祉課(福祉センター含む)	・基本方針の周知で、職場内に 3ヶ所、比較的大きく見やすく表示されていました。 ・記録簿も PC 内に的確に整理されていました。

9	出納室	・町民課と合同で年2回研修を行っていました。(7月・10月)
11	農業委員会事務局	・ペレットの温度調整をまめにしていたこと、6種類の紙分別のボックスを作って分かりやすく整理していた点に工夫がみられました。
12	教育課(総合研修センター含む)	・リサイクル紙の整理整頓が徹底されていて、職員の方が使いやすい環境になっていました。 ・ペットボトルの回収箱の設置をされている点もよかったと思います。
13	土幌高校	教室内でもゴミの分別をしていました。
14	土幌町中央中学校	省資源・省エネルギーに積極的に取り組みされていると感じられました。環境教育の学習を積極的行われているのがよかったと思います。
15	土幌小学校	節電については、教頭・公務補等がその都度確認してきちんと管理されています。
16	中土幌小学校	シャトル封筒を使用していました。
18	下居辺小学校	・子どもたちと一緒に、無人のスペース(教室)などの電気のスイッチをこまめに切っていました。 ・町の環境基本方針を、色紙を使用し目立つように大きく掲示してありました。
19	佐倉小学校	運用の手引きのポイントを抜粋したペーパーをつくり、取り組みの要点をしっかりとおさえていることが分かりました。
20	北中音更小学校	・ゴミ分別、使用済封筒の保管状況が極めて良好でした。 ・全校児童に対し、トイレ消灯について入念な呼びかけ運動を実施していました。
21	西上音更小学校	・環境基本方針と独自目標を、目のつきやすい職員室の出入口付近に掲示していました。 ・全般的に的確な回答がありました。
22	新田小学校	リングブルや牛乳パックなどを回収し女性部に渡していました。
24	こども課(認定子ども園)	ゴミの分別に子どもたちも参加していました。
28	川西保育所	他の保育所と物品の貸し借りをを行い、買わずに済む場合は極力そのように工夫されていました。省資源という観点からも良い取り組みだと思います。
31	ことばの教室(教育課)	・給湯機は使う時だけ着火し、通常は火種も消してありました。 ・水道、電気の省エネ指導を子どもと現場で行っています。
34	国保病院	・事務所室内灯を部分的に撤去して、節電対応していました。 ・シャトル封筒を利用し、永続的に同じものを使用していました。
35	特養ホーム施設	・独自目標達成のため、天候に左右されやすい電気、重油の使用量を過去4年分までさかのぼり、表を作成し管理していました。 ・冷暖房は、施設内の会議で話し全体に協力依頼をしているそうです。
36	土幌消防署	事務所にはゴミ箱は2つのみで、ほとんどのゴミは直接別室(食堂)で分別されていました。

(5) 総合コメント・その他

監査 部署 番号	部署名	所見
1	推進本部長	環境基本条例、環境宣言など町民を含めて取り組んでいることを挙げ環境政策を進める上でL A S - Eは大きな役割を持っており、早い

		段階で第 2 ステージに取り組みたいとの意向を表明されました。
3	総務企画課	総体的に適正に整理・推進されています。
4	町民課	・課内目標設定と職員研修により、LAS-E の取り組みを徹底しています。
6	建設課	<事務局へ> ・付箋がリサイクル可能であることを手引書に記載されてはいかがでしょうか。 ・運用の手引きで記載されている、時間外勤務の場合の「午後 6 時に全ての電気を一旦消す」ことについては、実態と合っていないため見直す必要があります。
6	建設課	地場産の食材を使うには、流通経路や虫の関係で課題があるようです。
8	保健福祉課(福祉センター含む)	暖房費節減のため、随時パネルヒーターの微調整をして室内温度の過熱傾向を防止し、職員個々にヒザかけ、重ね着等の対応をしている点は良いと思いました。
9	出納室	課内での LAS-E の取り組みは浸透しているので、現状維持につとめているとのこと。
10	議会事務局	節電、ガスの種火を消すなど意識の高さが感じられました。
11	農業委員会事務局	No.19(実行責任者へ出入業者への環境配慮要請を質問)は、実行責任者が不在で状況が不明のため「 - 」と判断しました。
12	教育課(総合研修センター含む)	・エネルギーの削減(電気の消灯や室内の設定温度)は、かなり努力されていると感じました。 ・各学校への研修がしっかりされていたと思います。
14	土幌町中央中学校	生徒会クリーン作戦(生徒会が中心となって町内のゴミ拾いを行い、生徒たちの手で分別している)の取り組みがされていました。
15	土幌小学校	帳簿等は簡易ではありますが、期別毎に評価項目についての確認がされて一覧に整理されていました。
16	中土幌小学校	児童がゴミ拾いボランティアを行うなど、積極的な取り組みがなされています。
17	上居辺小学校	・昨年の監査の評価をふまえ、今年は大変努力していました。 ・独自目標について、小学生でもわかりやすくしてほしいとの意見がありました。例:廊下の電気 1 時間消すと W 減など子どもにわかるように... ・手持ちの手引きが平成 21 年度のものでした。
20	北中音更小学校	・ゴミ回収など、PTA・地域を巻き込んだ包括的な取り組みをしています。
21	西上音更小学校	グリーン購入に関しては、予算の関係で購入できないことがあるそうです。
28	川西保育所	職員の方が各質問にはきはきと答えられ、気持ちのよい対応でした。
31	ことばの教室(教育課)	全体的に省エネ、省資源、リサイクル等積極的に取り組んでいました。

32	食品加工センター	・校内の移動については公用自転車を活用していました。 ・ラベル用紙の台紙の裏面をメモ用紙として活用していました。 (LAS-E を意識して取り組みをするようになった)
34	国保病院	独自目標等の周知について、掲示はしてありましたが他の掲示物との区別が分かりにくいので、見やすさを工夫すると良いと思いました。
35	特養ホーム施設	電灯を一部はずす、深夜は暖房を止めるなど細かな調整をしていました。
36	土幌消防署	記録の整理が細かにされていました。
-	事務局	・運用の手引きを見直し、取り組みの実状に合ったものにする必要があります。またグリーン購入など予算との関係で制約が生じる取り組みは、考え方を整理して統一した方針を示す必要があります。 ・出入業者への環境配慮要請については、取り組みの実質化を図るため、入札条件に入れるなど役場の仕組みを活用した工夫を検討してはいかがでしょうか。